



#1 Coating Technology in The World
Molecule Gradient Layer (MGL)TM Technology

強い粘着力による、信頼ある薄膜固定テープ

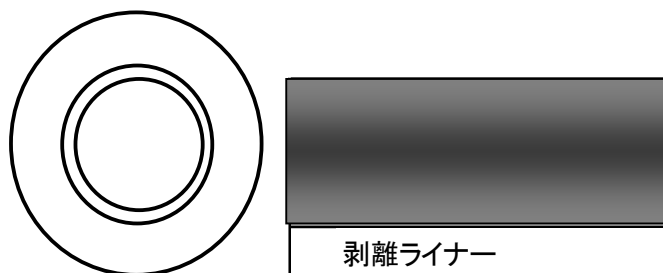
分子勾配膜[®]両面テープ

200A 300Aシリーズ

- 特徴**
- ①薄くて高い粘着力
 - ②金属に限らず、各樹脂へも良好な性能発揮
 - ③極細や極小形状への打ち抜き加工性が抜群
 - ④追従性・対反発性に優れます。
 - ⑤高温下でも優れた粘着力

- 用途**
- ・携帯電話などモバイル製品部材固定
 - 液晶部品固定
 - キーシート固定
 - 銘板固定
 - デジカメラ鏡筒内部の部品固定
 - 遮光フィルムの部分固定(Bシリーズ)
 - 絶縁シートの固定
 - プリンター内部材(転写ベルト、位置原点テープなど)固定

構造



特殊構造アクリル粘着層

特性

1. 標準特性

1-1)基本仕様

製品名 Product name	厚み Thickness (mm)	粘着力 Peeling strength (N/25mm)
200A30	0.03	10
200A50	0.05	18
300A80	0.08	20
300A100	0.10	22
200A30B	0.03	9
200A50B	0.05	15

測定温度 23℃
貼合わせた後、
24時間後の測定値
裏打ち材 PET25μm
引張速度 300mm/min
引張角度 180度

1-2)せん断強度

10mm×10mmの試験体をSUSで貼り合わせ、2kgロールにて2往復圧着する。
標準状態に40分放置後、引張試験機にて速度200mm/minにて強度を測定する。

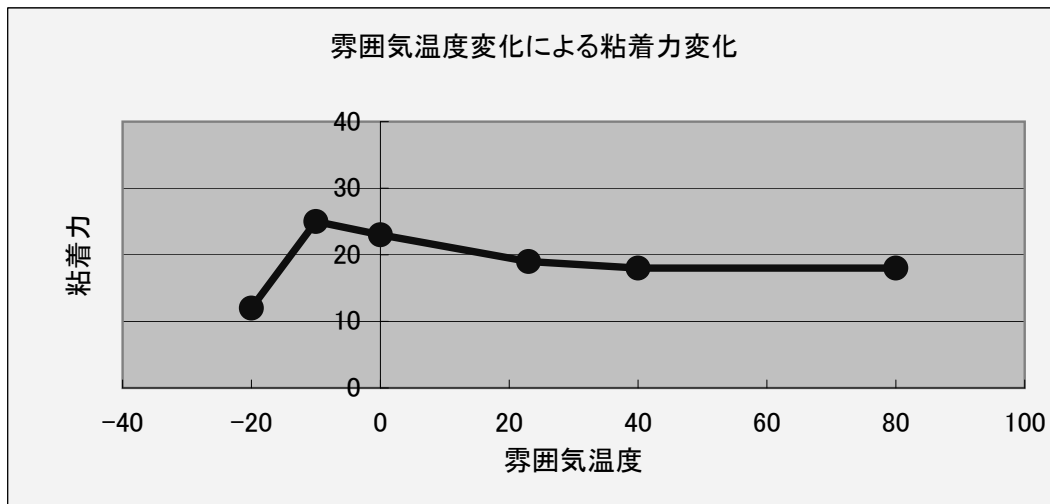


被着体A	被着体B	200A30	200A50
SUS	SUS	45	55
SUS	PET	65	75

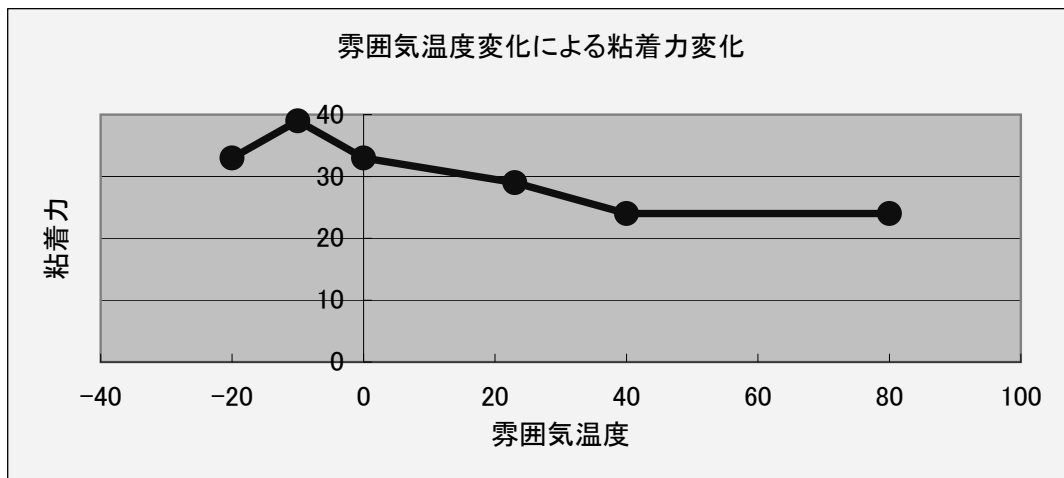
数値は、N/10mmX10mm

2. 雰囲気温度違いでの粘着力

-200A50

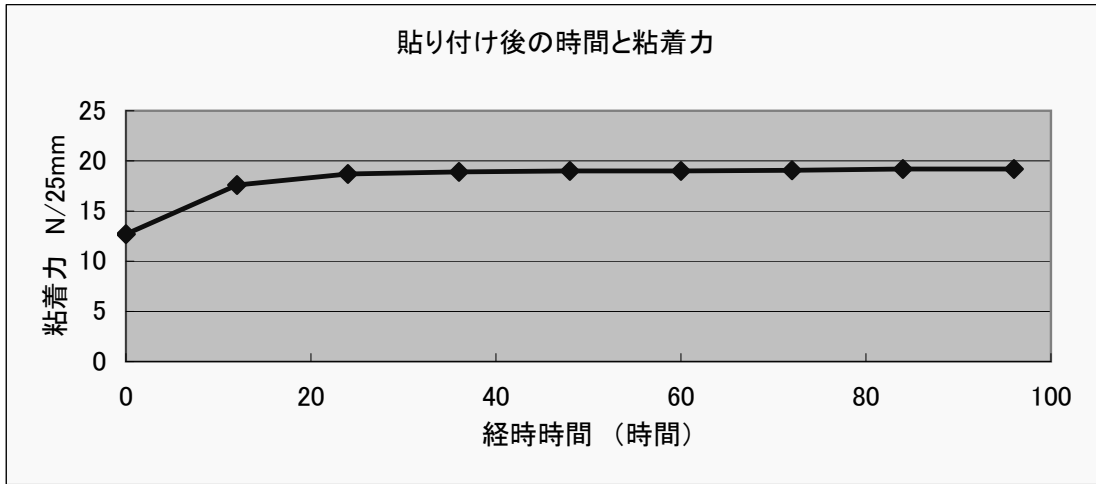


-300A100



3. 貼り付け後の時間と粘着力

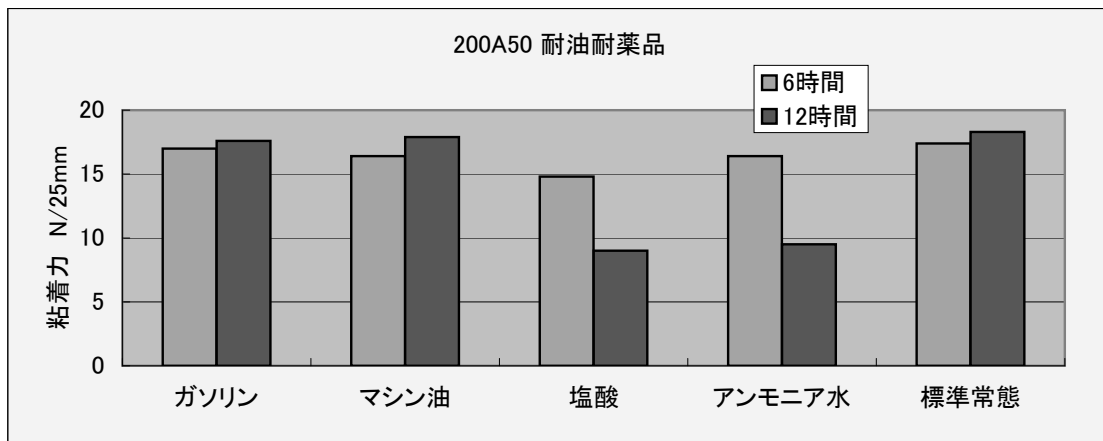
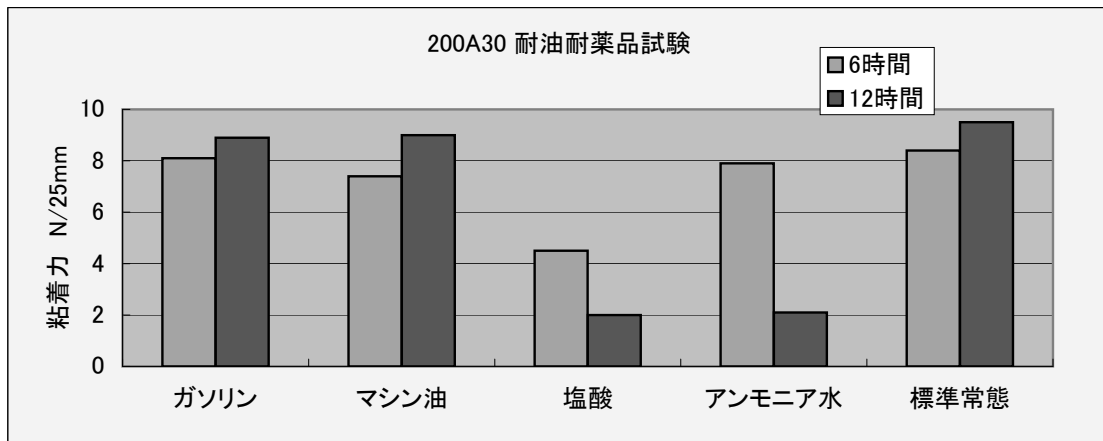
被着体は、ステンレス板



粘着力が十分に発揮できるのは、貼り付けた後24時間後です。

4. 耐油 耐薬品試験

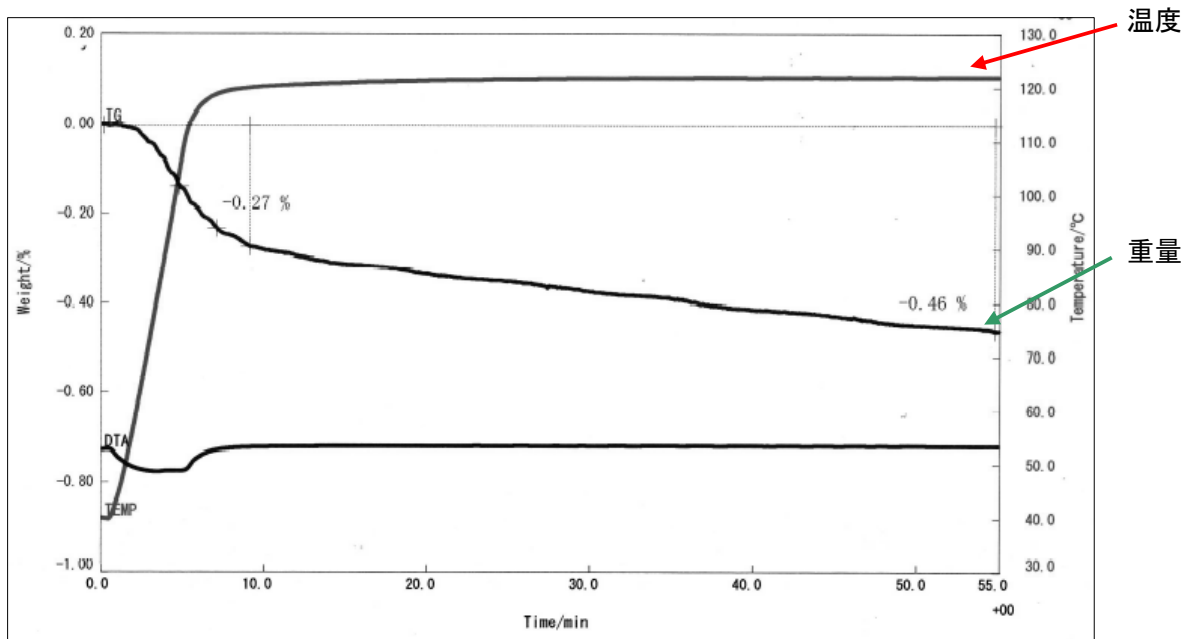
浸漬時間ごとの粘着力変化
被着体は、ステンレス板



200A30・200A50は、耐薬品特性があります。
塩酸が弱くなったのは、ステンレス板が塩酸にて腐食されたためです。

5. 熱的特性 アウトガス試験 200A50

揮発量測定
アウトガス発生量 0.46%

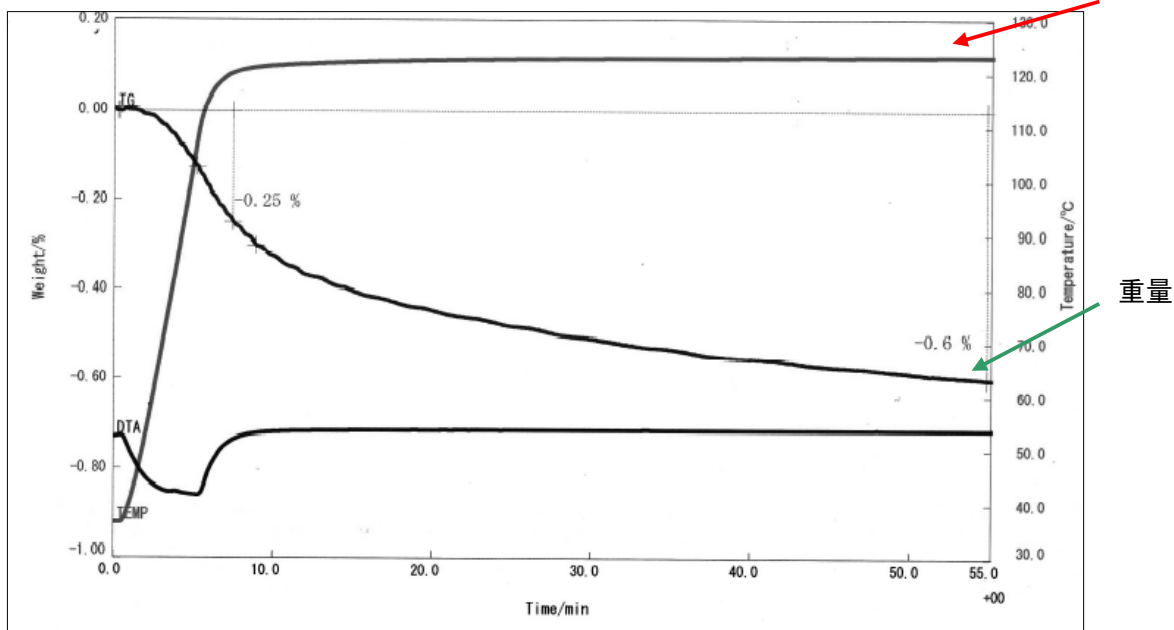


他社 M社

アウトガス発生量

0.60%

温度



試験内容

熱重量分析器による、アウトガス発生量測定

熱分析器にて、加熱減量率を測定する。

- ① サンプルを測定ホルダーに貼る。
- ② 以下の条件で加熱させて、加熱による重量変化率を測定。

加熱条件

- ① 室温から120°Cまで、10°C/分で昇温
- ② 120°Cにて50分保持

200A50は、同類他社と比べて、アウトガス量が小さいです。

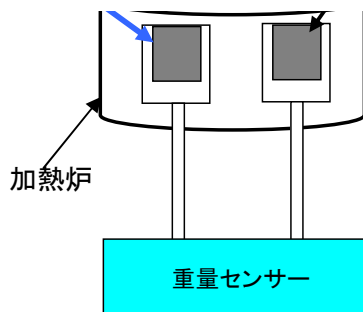
熱重量分析器の原理

熱重量分析器



熱重量分析器

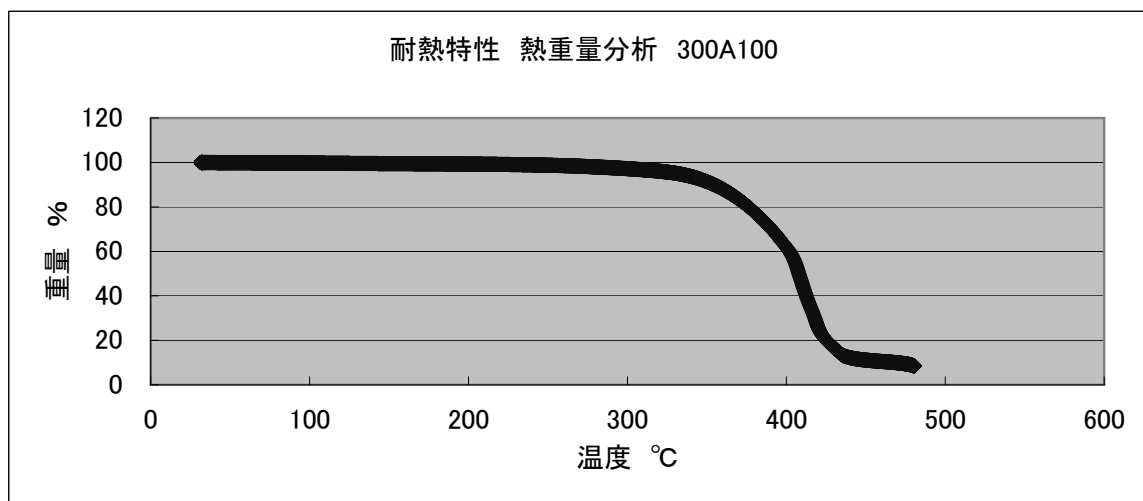
サンプルと比較対象(レファレンス)を試料台にのせ、加熱炉にて昇温。重量変化を求める



6. 熱的特性② 耐熱特性試験

耐熱特性の指標として、熱重量分析データを以下に示します。

300A100

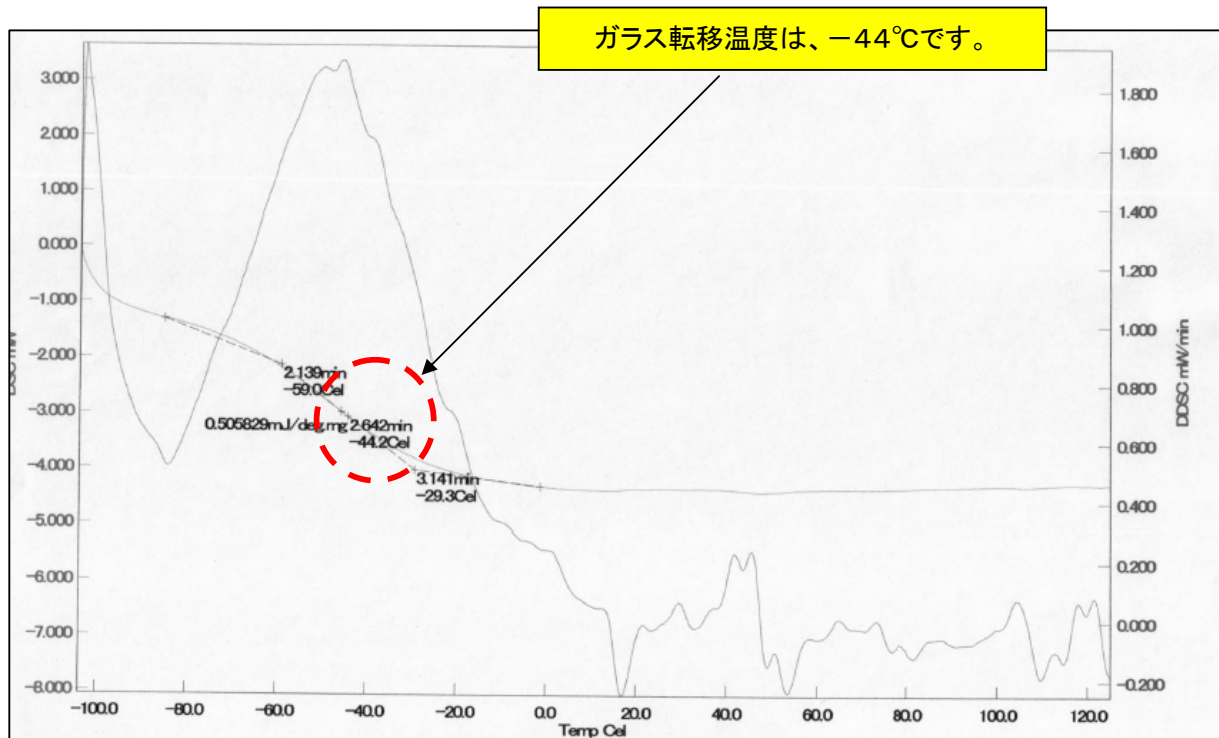


測定方法

熱重量分析法にて測定しました。

7. 熱的性質③ ガラス転移温度特性

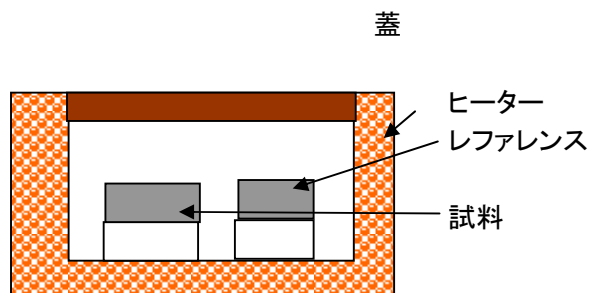
ゴム弾性が維持できる低温特性の指標として、DSC(示差熱量分析)データを以下に示します。



測定方法

示差熱量分析法にて測定しました。

示差熱量分析
 サンプルと比較対象(レファレンス)を試料台にのせ、
 加熱炉にて昇温。熱流量変化を求め



ご使用上の注意

●技術資料は全て共同技研化学(株)の研究室で行われたテストと実測値を基準に作成されております。

但し、製品特性は環境や被着体によって大きく変わることがあります。

したがってこれらの特性データにつきましては参考値であり、保証値ではありません。

ご使用される前にこの製品が使用用途・環境に適しているかお確かめの上ご使用ください。

- Bシリーズ(黒色タイプ)は、遮光補助用です。遮光性を保証するものではありません。
- 上記測定は、室温(23℃)下にて行われたデータです。低温(5℃以下)の場合、粘着力は、急激に低下する場合があります。

保管の注意

- 必ず箱に入れて保管してください。
- 保管場所は、直射日光の当たらない冷暗所を選んでください。
特に、高温高湿下(温度30℃以上 湿度50%以上厳禁)にさらさないでください。

共同技研化学株式会社
〒359-0011
埼玉県所沢市南永井940番地
TEL 04-2944-5151

2013年9月16日 発行